

 <h1>志木四小だより</h1> <p>学校教育目標</p> <p>○よく考える子 ○思いやりのある子 ○やりぬく子 ○元気な子</p>	志木市立志木第四小学校
	令和2年度 No.6
	令和2年8月19日
	志木市館1丁目4番1号
	TEL 048 - 474 - 7911
	児童数8月19日現在442名



## 楽しい学校づくり第2ラウンド開始です

志木市立志木第四小学校長 可知良之

人や社会そして、自然とのふれ合いがとても少なかった今年の1学期、ふれ合うことの大切さを身に染みて感じました。史上稀に見る短い夏休みでしたが、少しは良い体験が出来たでしょうか。8月のお盆明けに地域にお住まいの方から心温まる励ましのお手紙をいただきました。とても嬉しかったことと、「心配事を一人で抱え込まず信頼できる友に話すことはストレスの軽減になります」の言葉に勇気と元気をいただきました。ありがとうございます。学校だけではとても解決できないことばかりですが、本校OBや地域にお住まいの皆様からのお力をいただき、この難局を乗り越えていきたいと決意を新たにいたしました。

さて、今年度も教育課程の進捗状況を自己点検評価した学校評価（中間）が出ましたのでお知らせいたします。詳しくは学校ホームページに掲載いたします。

今年度も18の評価項目を5つの評価領域に割り振ってA B C Dの4段階で評価しています。まず、最も重要な『楽しい学校』への取組について、Aに近いBの良好の評価でした。学校行事が軒並み中止や延期となっている中、本校では宿泊学習や水泳指導、学年での〇〇探検などの特別活動を積極的に行ったことが評価の要因かと思えます。学校行事は日々の学習に彩りを与える重要な意味がありますので、2学期も万全なコロナ対策のもと可能な限り実施していく方向で考えています。一方で、子供同士の関わり方が一時的に希薄となり、その影響からかいじめの芽に繋がるようなトラブ

ルが多発しました。10歳の壁と言われる中学年での心の耕しがとても大切です。心ない一言がつつい出やすい頃ですので学年に応じた指導を全学年に渡って重点的に取り組んでいきます。

学力向上に関する項目は概ね良好といった評価でした。学習指導要領が変わり、主体的・対話的で深い学びを目指した授業作りに気持ちは十分入っていましたが、コロナの影響で出鼻を挫かれた感があります。子供たちの意欲をぐっと引き出す授業や3密を避けるような話し合い活動の工夫をしていきたいと考えています。幸い2学期中には55インチの大型テレビが全学級に整備されます。ICT機器を駆使した授業がいつでも可能になります。規律に関する項目では『進んであいさつ』が最大の課題となっています。あいさつもただ出来れば良いというものは求めていません。主体的なあいさつが本校の目指すべき水準ですので、これにはまだまだ丁寧な取組が必要です。家庭の力、地域の力が大きな鍵を握っています。ご協力をよろしくお願い致します。体力向上に関する評価は2学期への期待感でいっぱいでした。運動に関してはその年齢でやっておかないと身に付きにくいものがたくさんあります。体育や集団遊びについては、この先も相当制限がなされるとは思いますが、一生ものの力となりますので十分な安全対策を講じて可能な限り取り組んでいきます。家庭や地域と共にある学校を目指して、今学期もどうぞよろしくお願い致します。